

事例 No.	71	人口規模	80万人以上	地域ブロック	北陸	事業タイプ		金銭給付		事業主体	企業	
<b>事業名</b>	がんばる子育て家庭支援融資											
<b>実施地方公共団体名</b>	富山県											
<b>特徴・ポイント</b>	金融機関と協力しての協調融資(2倍)											
<b>事業のねらいと内容</b>	<p>【ねらい】 多子世帯に対する経済的負担の軽減</p> <p>【内容】 大学等に就学する子どもを持つ多子世帯(子ども3人以上)向けの低利融資</p>											
<b>導入・実施の背景・経緯 (事業の必要性)</b>	<p>県政世論調査によると県に対して要望する子育て支援策として、経済的支援が4割近くある。中でも、大学等の学費や生活費については、自宅外からの通学の場合、4年間で1千万円を超え、子育て家庭の大きな負担となっていることから、特に経済的負担の大きな多子世帯について、低利な融資制度を設けるものである。</p>					<b>導入・実施に際して苦労した点</b>						
					<p>・金融機関の窓口で煩雑にならない融資制度の仕組みづくり</p> <p>・金利設定や保証料率の調整など、金融機関の理解と協力を得ること</p>							
<b>事業の効果</b>												
平成 18 年度に 61 件、約 1 億 8 千万円の融資を行った。												
<b>事業のアピールをどのように行なったか</b>												
新聞広告や記事の掲載、金融機関へのチラシの設置、高校等へのチラシ配布等												
<b>必要な協力先・実施主体とその確保策</b>												
(必要な協力先)												
県内各金融機関												
(確保策)												
<ul style="list-style-type: none"> <li>各金融機関の関係者を集めての説明会等を開催。</li> <li>対応できる金融機関から順次事業を開始。</li> <li>最終的には主要な県内金融機関がすべて参加。</li> </ul>												
<b>概算事業費 (千円/年度) 平成 18 年度予算</b>	300,000 千円 その他:300,000 千円 (具体的名称:償還金)					<b>問い合わせ先</b>			所属部署:富山県厚生部 児童青年家庭課 TEL:076-444-3208 FAX:076-444-3493			